

EOS 5D Mark III

Pocket Guide ポケットガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご利用ください。詳しい説明については、EOS 5D Mark III 使用説明書をお読みください。



日本語版

© CANON INC. 2012

すぐ撮影するには

- 1** 電池(バッテリー)を入れる
- 2** カードを入れる*
CFカードはカメラの前面側、SDカードは背面側のスロットに入れます。
- 3** レンズを取り付ける
赤い指標に合わせて取り付けます。
- 4** レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする
- 5** 電源スイッチを〈ON〉にする

* CFカード、またはSDカードのどちらかが入っていれば撮影できます。

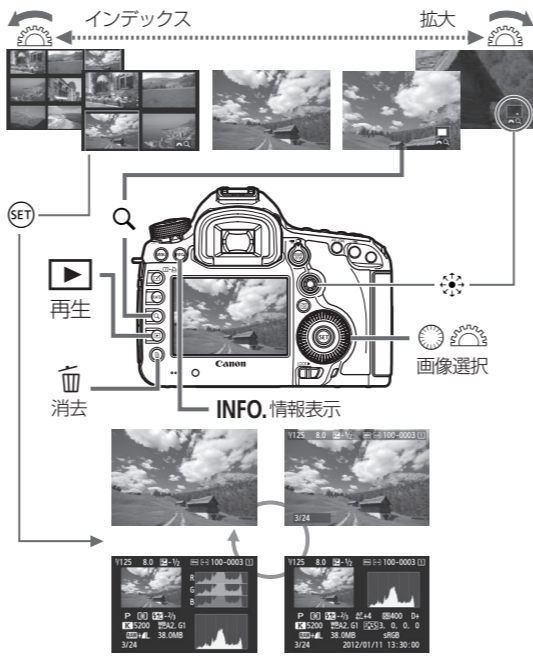
- 6** モードダイヤルの中央を押しながら、〈A+〉(シーンインテリジェントオート)にする
- 7** ピントを合わせる
写したいものを画面中央に配置し、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。
- 8** 撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。
- 9** 画像を確認する
撮影した画像が液晶モニターに2秒間表示されます。

● タイトル右の **応用** マークは、撮影モードが **P、Tv、Av、M、B** 限定の機能です。

● 撮影可能枚数の目安(ファインダー撮影時)

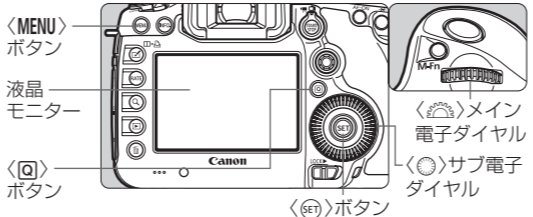
温度	常温(+23℃)	低温(0℃)
撮影可能枚数	約950枚	約850枚

画像の再生



準備操作

メニュー機能の設定方法

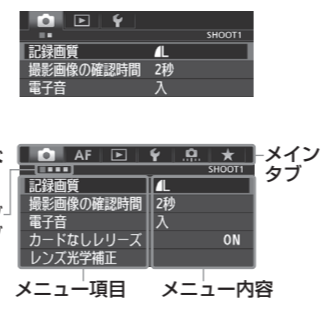
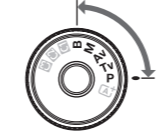


- ① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
- ② 〈Q〉ボタンを押すと、メインタブ(系統)が切り換わります。
- ③ 〈メイン電子ダイヤル〉を回してサブタブを選び、〈サブ電子ダイヤル〉を回して項目を選びます。
- ④ 〈SET〉を押すと内容が表示されます。
- ⑤ 〈サブ電子ダイヤル〉を回して内容を選び、〈SET〉を押します。

A+ モード



P/Tv/Av/M/Bモード



記録画質

- [Q1:記録画質]を選び、〈SET〉を押します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉を回して記録画質を選び、〈SET〉を押します。

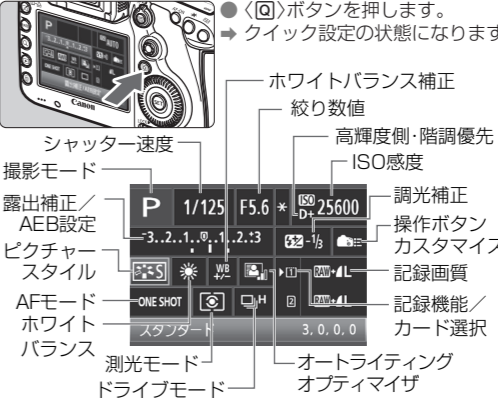
ピクチャースタイル

- 〈ピクチャースタイル〉ボタンを押します。
- [ピクチャースタイル]を選び、〈SET〉を押します。
- 〈サブ電子ダイヤル〉を回してスタイルを選び、〈SET〉を押します。

スタイル	画像特性・内容
オート	撮影シーンに応じた色あい
スタンダード	色鮮やかで、くっきり
ポートレート	肌がきれいで、ややくっきり
風景	青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり
モノクロ	白黒画像

● 〈ニュートラル〉と〈忠実設定〉は、カメラ使用説明書を参照してください。

クイック設定



- 〈ピクチャースタイル〉で機能を選び、〈メイン電子ダイヤル〉または〈サブ電子ダイヤル〉を回して設定します。
- 〈A+〉モードでは、記録機能/カード選択、記録画質、ドライブモードのみ設定できます。

水準器



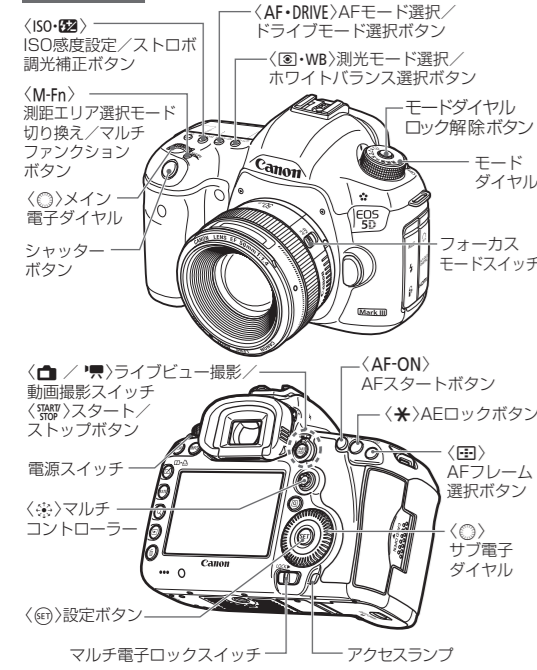
- 〈INFO〉ボタンを押すと、押すたびに表示が変わります。
- 水準器を表示します。

カスタム機能一覧

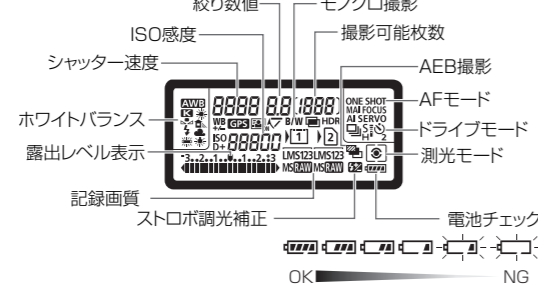
- **点1: Exposure (露出)**
 - 露出設定ステップ
 - ISO感度設定ステップ
 - ブラケティング自動解除
 - ブラケティング順序
 - ブラケティング時の撮影枚数
 - セーフティシフト
- **点2: Disp./Operation (表示・操作)**
 - ファインダー内警告の項目
 - ライブビュー撮影範囲表示
 - Tv/Av値設定時のダイヤル回転
 - マルチ電子ロック
 - 操作ボタンカスタマイズ
- **点3: Others (その他)**
 - トリミング情報の付加
- **点4: Clear (解除)**
 - カスタム機能 (C.Fn) 一括解除

撮影操作

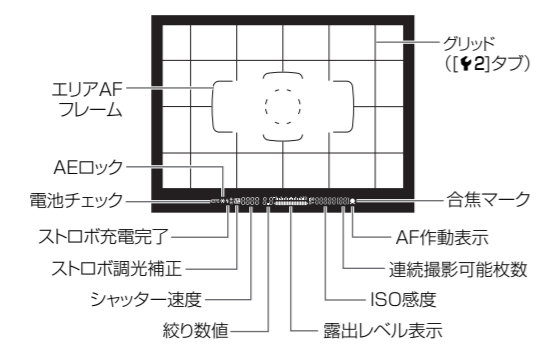
各部名称



表示パネル



ファインダー内表示



A+モード



撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。

- 被写体にエリアAFフレームを合わせます。
- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。
- 表示を確認します。
- 構図を決め、シャッターボタンを全押しして撮影します。

P/Tv/Av/Mモード



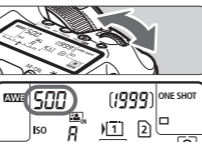
カメラの設定を思いどおりに変更することで、さまざまな撮影をすることができます。

※あらかじめ「LOCK」スイッチを左側(マルチ電子ロック解除)にしてください。

P: プログラムAE撮影

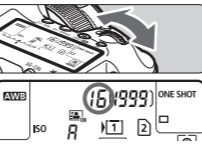
- モードダイヤルを「P」にします。
- ピントを合わせると、「A+」と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

Tv: シャッター優先AE



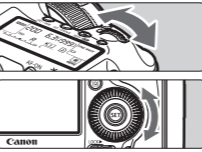
- モードダイヤルを「Tv」にします。
- 「」を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。
- 絞り数値が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで「」を回します。

Av: 絞り優先AE



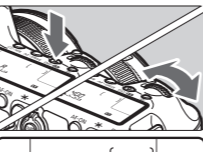
- モードダイヤルを「Av」にします。
- 「」を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
- シャッター速度が自動的に決まります。
- 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで「」を回します。

M: マニュアル露出



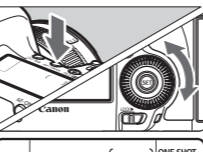
- モードダイヤルを「M」にします。
- 「」を回し、シャッター速度を設定します。
- 「」を回し、絞り数値を設定します。
- ピントを合わせ、露出レベル表示を確認します。

ISO: ISO感度



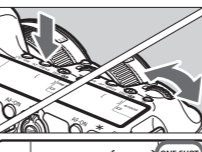
- 「ISO」ボタンを押して、「」を回します。
- ISO100 ~ 25600の範囲で、1/3段ステップで設定できます。
- 「A」のときはISO感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定されたISO感度が表示されます。

ドライブモード



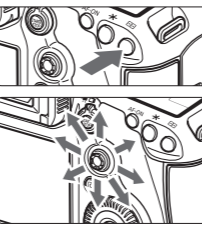
- 「AF-DRIVE」ボタンを押して、「」を回します。
- : 1枚撮影
- H : 高速連続撮影
- L : 低速連続撮影
- S : 静音1枚撮影
- SS : 静音連続撮影
- ⌚ : セルフタイマー : 10秒/リモコン撮影
- ⌚2 : セルフタイマー : 2秒/リモコン撮影

AF: AFモード



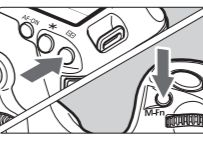
- レンズのフォーカスモードスイッチを「AF」にします。
- 「AF-DRIVE」ボタンを押して、「」を回します。
- ONE SHOT (ワンショットAF) : 止まっている被写体を撮るとき
- AI FOCUS (AIフォーカスAF) : AFモードを自動切り換え
- AI SERVO (AIサーボAF) : 動いている被写体を撮るとき

AFフレーム選択



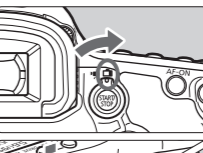
- 「」ボタンを押して、ファインダーをのぞきます。
- 「」を操作すると、押した方向のAFフレームが選択されます。「」をまっすぐに押すと、中央のAFフレーム(または中央のゾーン)が選択されます。
- 「」で横方向、「」で縦方向のAFフレームを選択することができます(ゾーンAF時はゾーンが循環します)。

測距エリア選択モード



- 「」ボタンを押します。
- ファインダーをのぞきながら、「M-Fn」ボタンを押します。
- 「M-Fn」ボタンを押すたびに、測距エリア選択モードが切り換わります。

ライブビュー撮影



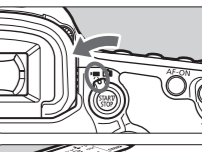
- スイッチを「」にします。
- 「START/STOP」ボタンを押すと、液晶モニターにライブビュー映像が表示されます。
- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせたあと、全押しして撮影します。
- 「START/STOP」ボタンを押すと、ライブビュー撮影が終了します。

- ライブビュー撮影の設定は、A+モードではメニューの[2]タブ、P/Tv/Av/M/Bモードはメニューの[4]タブで行います。

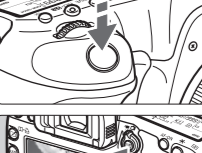
● 撮影可能枚数の目安(ライブビュー撮影時)

温度	常温(+23℃)	低温(0℃)
撮影可能枚数	約200枚	約180枚

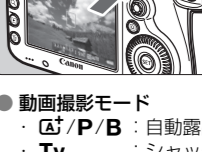
動画撮影



- スイッチを「」にします。
- 液晶モニターに映像が表示されます。



- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。



- 「START/STOP」ボタンを押すと動画撮影が始まり、もう一度「START/STOP」ボタンを押すと動画撮影が終了します。
- シャッターボタンを全押しすると、静止画を撮影することができます。

動画撮影モード

- / P / B : 自動露出撮影
- Tv : シャッター優先AE撮影
- Av : 絞り優先AE撮影
- M : マニュアル露出撮影

- 動画撮影の設定は、A+モードではメニューの[2] [3] タブ、P/Tv/Av/M/Bモードはメニューの[4] [5] タブで行います。